

「ごあいさつ」

株主の皆様へ。

株主の皆様におかれましては、
ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
2005年度 中間期(2005年4月1日～2005年9月30日)の
事業概況についてご報告申し上げます。



取締役社長

梶尾 和雄

「業績・全般概況」

業績及び全般概況について

当中間期におけるわが国経済は緩やかではありますが回復を続け、海外においても景気は拡大基調で推移いたしました。当グループ関連市場については、デジタル家電関連製品の生産調整もほぼ完了し、引き続き市場の牽引役として伸長するなど、市場全体は回復傾向で推移いたしました。

このような環境のもと、当グループは経営目標の達成に向け、戦略5事業(時計、デジタルカメラ、電子辞書、携帯電話、TFT液晶)において製品の高付加価値化と差別化を強力に推進・展開すると共に、資本効率の向上、固定費の抜本的削減など経営効率化に一層の注力を図ってまいりました。

当中間期の連結売上高は、デバイスその他事業が前年同期比12.0%減の534億円でしたが、エレクトロニクス機器事業が堅調に推移し同微増の2,207億円となった結果、全体では同2.6%減の2,742億円となりました。

損益につきましては、戦略事業における商品力の強化による付加価値の大幅改善、経営効率化の推進など利益体質の強化に努めた結果、営業利益は前年同期比1.0%増の197億円となり、営業利益率も7.2%を達成いたしました。また、営業外損益につきましても、金融収支の改善を始めとする財務体質強化施策の効果により経常利益は同4.3%増の177億円、中間純利益は同13.1%増の102億円となりました。

CONTENTS

業績のご報告	
■ごあいさつ	1
■業績・全般概況	2
■業績ハイライト(連結)	3
■部門別の概況(連結)	4
■通期の業績見通し/中長期的経営戦略	7
現在の動向	
■当中間期の事業活動	9
■トピックス	11
■注力事業紹介(MNS事業)	13
■CSRへの取り組み	15
DATA	
■主要財務指標(連結)/ 要約財務諸表(連結)	17
■主要財務指標(単独)/ 要約財務諸表(単独)	19
■株式情報	21
■会社概要/主要製品(連結)/役員	22
■株主メモ	裏表紙